

令和8年1月30日

保護者様

印西市立本埜小学校
校長 市原 康之

令和7年度 学校評価に関するアンケート結果について

大寒の候、日頃より学校教育に対し御協力いただきありがとうございます。
さて、過日、保護者の皆様からいただきました学校評価に関するアンケート結果をとりまとめましたのでお知らせします。児童にも同様の項目でアンケートをとりましたので、合わせてお知らせします。
今後の学校運営の面で参考にさせていただき、より学校、家庭、地域が連携して教育活動を推進できるようにしてまいります。貴重な御意見をありがとうございました。

上段は保護者の割合
()は児童の割合

番号	評価項目(参考：保護者向け)	令和7年度 肯定的意見 (%)	令和6年度
1	あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。	78 (89)	83 (78)
2	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	76 (88)	82 (83)
3	お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	68 (94)	80 (94)
4	お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	74 (88)	80 (82)
5	お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。	96 (100)	98 (86)
6	学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。	88 (97)	90 (94)
7	お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	80 (94)	78 (79)
8	学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていると思いますか。	88 (95)	83 (94)
9	学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	84 (95)	75 (91)
10	学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	84 (97)	87 (92)
11	学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	88 (97)	87 (88)
12	学校の施設・設備は整っていると思いますか。	52 (92)	58 (87)
13	学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていると思いますか。	72 (94)	77 (85)

結果をふまえ、今後の取組等を次のページに掲載しています。

(1) 学校教育目標について

教育目標を知っているという児童は89%、保護者は78%でした。児童には全校集会や学級で伝える機会が多くあったと思います。保護者の方へは、ホームページや毎月の「学校だより」など様々な機会を通してお伝えしていきます。

(2) 学習面について

「授業が分かりやすい」と回答する児童が94%でした。全ての児童に分かりやすい授業になるよう、日々職員研修の充実に努めました。一方で保護者は68%でした。授業参観・ホームページ・学級便り等を活用して保護者へも職員の指導力が伝わるよう努力していきます。

「意欲的に学習に取り組んでいるか」「家庭学習に取り組んでいるか」の設問では、どちらも児童が88%の肯定的な回答でした。しかし、保護者は約76%、74%で昨年度より減少してしまいました。普段の学びを充実させて児童が更に主体的に学びに向かっていけるよう努力していきます。

(3) 豊かな人間性について

「友達を大切にしている」と回答する児童は、100%で昨年度より14%増加しました。学校での人権教育、道徳教育の充実、挨拶の大切さ、体の悪口・名前の悪口を言わない等、年間を通じて繰り返し指導をしてきた成果だと思います。保護者からも80%以上の肯定的な回答を得ています。これからも「もっと優しい子」を合い言葉に教育を進めていきます。

(4) 健康・安全教育について

「健康に気をつけて生活している」児童は94%で、保護者は80%でした。生活のリズムや健康について、これからも学校と御家庭で共に取り組んでいきたいと思います。引き続き「ほけんだより」等で健康について発信していきます。

安全教育として、避難訓練やワンポイント避難訓練を定期的に行い自助のスキルを身に付けさせています。また熱中症対策や感染症対策を行い安全に学校生活が送れるよう取り組んでいます。

(5) 施設、整備について

「学校の施設、整備は整っていると思いますか」では保護者から52%という御意見をいただきます。昨年度より6%減少しました。教室の床や蛍光灯等直ぐに修繕が必要な箇所は早急に修繕したり、修繕依頼をしたりしています。ただ、校舎の老朽化に伴い様々な箇所が整備されているとは言い難いです。特にトイレに関しては、未だに和式トイレが設置されている状況で時代に合っていないです。児童が安全、安心して気持ちよく生活できるように修繕や修繕依頼を積極的に行っていきます。

(6) 教育相談について

「学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思う」と回答した児童は97%でした。昨年度より増加しました。100%の児童が安心して学校生活が送れるように、全職員で今まで以上に児童一人一人を見取り、声掛けをし、相談しやすい環境をつくることに努めます。そして、きめ細やかな対応を行い、児童及び保護者から信頼を得られるよう努力していきます。

児童からの評価は全ての項目において、昨年度よりも肯定的意見が増えるという結果でした。子供たちのために努力していることが一歩ずつですが伝わったり改善できたりしてると感じています。しかし、保護者の学校評価の項目で「わからない」と回答するものがありました。この結果を真摯に受け止め、学校の取組、学習指導、生徒指導等について御理解いただけるよう、様々な機会や手段を通して、発信していきます。

子供への教育は、学校、家庭、地域との連携と協働により成り立っています。今後とも、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。